

シバオサゾウムシ防除に使用される芝適用・登録殺虫剤

2020.2.12(20-1)
ゴルフ場防除技術研究会

No.	商品名	製剤	一般名	AI %	メーカー(登録)	毒性		使用量(m ² 当り)			流通	適用登録*シバオサ		使用時期
						LD ₅₀	TLm	希釈倍数(倍)	水量(L)	薬量(g/ml)		幼虫	成虫	
1	エスペランサ	WP	シアントラニプロール	18.7%	クミアイ化学	普		4,000	0.2	0.05	理研グリーン	○	○	発生前～発生初期
2	エンバーMC	MC	ペルメトリン(マイクロカプセル)	10%	住友化学	普	A	1,000～2,000	0.3	0.15～0.3	レインボー薬品		○	発生初期
3	ガゼット粒剤	G	カルボスルファン	3%	日産化学、FMC、石原バイオ	劇	BS	—	—	5～10	石原バイオ、日産化学		○	発生初期
4	カルホス乳剤	EC	イソキサチオン	50%	保土谷UPL	劇	B	1,000	1～2	1～2	ニッソーグリーン	○	○	発生初期
5	グリーンカルホス乳剤	EC	イソキサチオン	50%	保土谷化学	劇	B	1,000	1～2	1～2	理研グリーン	○	○	発生初期
6	シバラックMC	MC	BPMC・MEPマイクロカプセル	10%・15%	サンケイ化学	普		500	3	6	ニチノー緑化他、特約店	○		発生初期
7	ショットイン乳剤	EC	テフルベンズロン	10%	理研グリーン	普	A	1,500	0.5～1	0.3～0.7	理研グリーン	○		土壌注入
8	ショットガン	EW	ダイアジノン	40%	日本化薬	劇	A	1,000	0.3	0.3	各社		○	発生初期
9	シラトップEW	EC	シラフルオフェン	38%	バイエル	普		2,000～4,000	0.3～2	0.5～1	バイエル		○	発生初期
10	スミチオン乳剤	EC	MEP	50%	住友化学、各社	普	B	1,000	3	3	各社	○	○	幼虫発生期
11	ダイアジノン乳剤40	EC	ダイアジノン	40%	日本化薬、他各社	劇	BS	1,000	0.3～0.5	0.3～0.5	各社	○	○	発生初期
12	ダイアジノンSLゾル	MC	ダイアジノン	25%	日本化薬	普	A	1,000(成虫)、 250(幼虫)	0.3、0.7～1.0	0.3*、2.8～4	東洋グリーン、トモグリーン、丸善薬品、テクノグリーン、理研グリーン	○	○	発生初期
13	ダイアジノン粒剤5	G	ダイアジノン	5%	日本化薬、他各社	普	BS	—	—	6～9	北興産業、ニチノー緑化他		○	発生初期
14	タフステインガーフロアブル	FL	イミダクロプリド・フルベンジアミド	25%・15%	日本農業	劇	A	2,000	0.1	0.1	ニチノー緑化	○	○	発生初期
15	タフバリアフロアブル	FL	イミダクロプリド	20%	バイエル	劇		500～2,500	0.1～0.5	0.2	バイエル	○	○	発生初期
16	ダブルトリガー液剤	FL	シクラニプロール	4.5	石原バイオ	普		500～1,500	0.1～0.3	0.2	石原バイオ、理研グリーン	○		発生前～発生初期
17	ナイスイーグルSC	FL	クロルフルアズロン	10%	石原バイオ	普		1,333～4,000	0.3	0.75	石原バイオ	○	○	発生初期
18	バイオセーフ		スタイナーネマ・カーボカプサエ	35万頭/g	エス・ディー・エス	普	A	—	0.5～2	線虫25万頭/m ²	エス・ディー・エス	○		幼虫発生初期
19	バイオトピア	WP	スタイナーネマ・グラセライ	1.25億頭/1パック	エス・ディー・エス	普	A	—	0.5～2	線虫25万頭/m ²	エス・ディー・エス	○		発生初期
20	ビートルコップ顆粒水和剤	WP	チアトキサム	25%	シンジェンタ	普		400～4,000	0.1～1	0.25	シンジェンタ特約店	○	○	発生初期
21	フルスウィング	WP	クロチアニジン	50%	レインボー薬品	普	A	1,000、5,000	0.5	0.1	レインボー薬品	○	○	発生初期
22	緑化用スミチオン乳剤	EC	MEP	50%	レインボー薬品	普		1,000	3	3	レインボー薬品	○	○	幼虫発生期
23	リラークDF	WP	チオジカルブ	78%	バイエル	劇		500～2,000	0.25～1	0.25～1	バイエル		○	発生初期